其ノ内容ハ日本労働倶楽部活動概況[illegible]

1 昭和六年六月二十五日創立ノ神戸海員協会ニ於テ同参加個体ハ
日本労働総同盟、日本造船労働組合同盟、全日本労働組合総聯合、日本
日本海員組合、[illegible]官業労働組合同盟、海員協会
創立準備会ニハ参加シ来リシ海軍労働組合聯盟ハ後離セル其ノ
内部的事情ノ為メ参加時期ヲ保留シテ今日ニ到リテキル。[illegible]
又、東京電氣従業員組合、東京瓦斯工労働組合等ニモ参加ヲ勧
誘セルモ全国労働組合組織準備会トノ率聯関係ニ関ハリテ遂
ニ来ル力ヲ[illegible]
カクシテ日本労働倶楽部ハ右記五個体ニヨリテ創立サレ、代表
委員ニ横田[illegible]本海員組合長ヲ押シ、事務所ヲ神戸日本海員組合
内ニ置キ[illegible]
日本労働倶楽部ノ指導精神ハ健全ナル労働組合主義ニシテ

財団法人協調会大阪支所

社会民衆新聞、日本農民新聞　大正十五～昭和五年

日本労農、日本、全国、無産大衆、労農新聞　昭和二～五年

日本民衆新聞　昭和二～七年

労働農民新聞（社会民衆新聞、労農大衆新聞）　昭和四～七年

労働農民新聞　第一～第六号